

## ちょっとがんばっている私<sup>わたし</sup>の話<sup>はなし</sup>

バルブエナ・クレア

はままつにほんごがくいんにほんごきょうしゅうせいこうざ  
(浜松日本語学院日本語教師養成講座)

私<sup>わたし</sup>がはままつにほんごがくいんにほんごきょうしゅうせいこうざ<sup>はい</sup>のとき<sup>かんじょう</sup>に入った時の感情はいろいろです。わくわくする<sup>きもち</sup>気持ち、不安<sup>ふあん</sup>、怖い<sup>こわ</sup>、日本語の先生<sup>にほんごせんせい</sup>になれる自信<sup>じしん</sup>もやれる自信<sup>じ</sup>もあまりなかったです。でも<sup>あた</sup>新しいことと<sup>まな</sup>学ぶことがすごく<sup>きょうみ</sup>興味があります。した。通訳者<sup>つうやくしゃ</sup>になりたかったことも<sup>かんけい</sup>関係あります。日本語の先生<sup>にほんごせんせい</sup>になるための440時間<sup>じかん</sup>の勉強<sup>べんきょう</sup>、週<sup>しゅう</sup>1回<sup>かい</sup>土曜日<sup>どようび</sup>、大丈夫<sup>だいじょうぶ</sup>だ、時間<sup>じかん</sup>あります、と<sup>かる</sup>軽く<sup>ほんだん</sup>判断しました。何<sup>なん</sup>とかなると<sup>おも</sup>思いました。

ここで、私<sup>わたし</sup>の忙<sup>いそが</sup>しい毎日<sup>まいにち</sup>を説明<sup>せつめい</sup>します。私<sup>わたし</sup>はフルタイム<sup>はたら</sup>で働<sup>はたら</sup>いています。しょうがくせい<sup>むすこ</sup>の息子<sup>ふたり</sup>が2人<sup>しごと</sup>います。仕事<sup>しごと</sup>が終わ<sup>お</sup>ったら児童会<sup>じどうかい</sup>へ子<sup>こ</sup>どものお迎<sup>むか</sup>えに行<sup>い</sup>って、そのまま<sup>かいもの</sup>スーパーで買<sup>い</sup>物<sup>え</sup>して、家<sup>いえ</sup>に帰<sup>かえ</sup>ったら、晩<sup>ばん</sup>ごはんの料<sup>りょうり</sup>理<sup>り</sup>を<sup>ふろ</sup>してお風<sup>ふう</sup>呂<sup>ろ</sup>のそうじ<sup>し</sup>ます。ご飯<sup>はん</sup>を<sup>た</sup>食<sup>お</sup>べ終<sup>お</sup>えたら、お風<sup>ふう</sup>呂<sup>ろ</sup>に入<sup>で</sup>ります。お風<sup>ふう</sup>呂<sup>ろ</sup>から出<sup>で</sup>て、こどもの宿<sup>しゅくだい</sup>題<sup>だい</sup>と次<sup>つぎ</sup>の日<sup>ひ</sup>の準<sup>じゅん</sup>備<sup>び</sup>を手<sup>て</sup>伝<sup>つた</sup>います。そして週<sup>しゅう</sup>2回<sup>かい</sup>、塾<sup>じゅく</sup>があります。

あした<sup>じゅん</sup>の準<sup>び</sup>備<sup>お</sup>が終わ<sup>お</sup>ったら、ちよっと<sup>こ</sup>だけ子<sup>こ</sup>供<sup>ども</sup>に好<sup>す</sup>きな事<sup>こと</sup>を<sup>こと</sup>させて(テレビ、YouTube、ゲーム)、9:30pm<sup>こ</sup>になったら、子<sup>こ</sup>どもは歯<sup>は</sup>磨<sup>みが</sup>きを<sup>ね</sup>して寝<sup>じかん</sup>る時間<sup>じかん</sup>です。

これ<sup>しゅうりょう</sup>で終<sup>お</sup>了<sup>ちが</sup>、と思<sup>だんな</sup>ったら違<sup>わたし</sup>います。これ<sup>べんとう</sup>から、且<sup>つく</sup>那<sup>つく</sup>と私<sup>わたし</sup>のお弁<sup>べん</sup>当<sup>とう</sup>を作<sup>つく</sup>って、かたづ<sup>わたし</sup>片<sup>わたし</sup>付け<sup>わたし</sup>してから、私<sup>わたし</sup>のスキ<sup>ね</sup>ンケ<sup>せんたくもの</sup>アを<sup>とき</sup>して、寝<sup>じ</sup>ます。洗<sup>せん</sup>濯<sup>たくもの</sup>物<sup>もの</sup>がある時<sup>とき</sup>はも<sup>じ</sup>っと時<sup>じ</sup>間<sup>かん</sup>がかかり<sup>かん</sup>ます。たま<sup>はい</sup>には、な<sup>い</sup>にも<sup>せ</sup>ず<sup>ず</sup>に、冷<sup>れい</sup>蔵<sup>ぞう</sup>庫<sup>こ</sup>を開<sup>あ</sup>けて、ビ<sup>ぼん</sup>ール<sup>の</sup>1本<sup>ほん</sup>飲<sup>の</sup>みな

がら Netflix をみてリラックスしたい気分になるけど、とにかく忙しい毎日をご  
ごしています。日本語教師養成講座に入ったことを後悔しているんじゃないか  
なと思ったことは、1回もないです。友達に、学校に行っているよ、って言うの  
はすごく好きです。自慢しています。時々言い訳に使うこともありました。

自分に言います。「あなたのゴールに向かって、これは旅だと思って、楽しんで  
ください。」日本語教師は私のゴールです。私の旅は自分が学ぶことや、人々  
に会うこと、学生の話聞くこと、この経験を楽しみにしています。

人と話をするとなんか学びます。有意義な会話をすると、自信を得て、友情  
が広がります。さまざまなコミュニティや文化を知ることで、自分のレベルアッ  
プにつながり、知識の範囲を広げます。私の生活や私の性格をよくすることで、  
人生の成功となり、将来の私の学生と私の経験を共有できると思います。

(908字)

(2022.6 たどくのひろば掲載)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この  
作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典:「たどくのひろば」(https://tadoku.info)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use  
this work, please indicate the source as in the example above.